

【修士課程】総合リハビリテーション学専攻

※帝京科学大学大学院研究科履修規則別表より抜粋

◎は必修、○は選択

分野	授業科目の名称	単位数	必・選	毎週授業時間数				備考
				1年次		2年次		
				前期	後期	前期	後期	
医学的リハビリテーション	臨床神経内科・生活習慣病治療学特論	2	○	○		○		修了要件 修士課程に2年以上在学し、所定の授業科目30単位（必修単位12単位を含む）以上を修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。
	臨床神経内科・生活習慣病治療学演習	2	○		○		○	
	神経発達機能解析学特論	2	○	○		○		
	神経発達機能解析学演習	2	○		○		○	
	運動機能解析学特論	2	○	○		○		
	運動機能解析学演習	2	○		○		○	
	内部機能解析学特論	2	○	○		○		
	内部機能解析学演習	2	○		○		○	
	生活動作解析学特論	2	○	○		○		
	生活動作解析学演習	2	○		○		○	
	障害予防・健康増進学特論	2	○	○		○		
	障害予防・健康増進学演習	2	○		○		○	
	運動器リハビリテーション特論	2	○	○		○		
	運動器リハビリテーション演習	2	○		○		○	
	リハビリテーション神経科学特論	2	○		○		○	
	リハビリテーション神経科学演習	2	○		○		○	
社会的リハビリテーション	高齢化地域生活支援学特論	2	○	○		○		
	高齢化地域生活支援学演習	2	○		○		○	
	社会リハビリテーション学特論	2	○	○		○		
	社会リハビリテーション学演習	2	○		○		○	
	社会病理学特論	2	○	○		○		
	社会病理学演習	2	○		○		○	
	福祉支援工学特論	2	○	○		○		
	福祉支援工学演習	2	○		○		○	
	医療社会支援学特論	2	○	○		○		
	医療社会支援学演習	2	○		○		○	
	健康心理学特論	2	○	○		○		
	健康心理学演習	2	○		○		○	
	地域包括ケア学特論	2	○	○		○		
	地域包括ケア学演習	2	○		○		○	
	医療福祉マネジメント学特論	2	○	○		○		
	医療福祉マネジメント学演習	2	○		○		○	
特別研究	総合リハビリテーション学研究法特論Ⅰ	2	◎	○				
	総合リハビリテーション学研究法特論Ⅱ	2	◎	○				
	総合リハビリテーション学特別研究Ⅰ	4	◎	○	○			
	総合リハビリテーション学特別研究Ⅱ	4	◎			○	○	

【修士課程】看護学専攻

※帝京科学大学大学院研究科履修規則別表より抜粋

◎は必修、○は選択

科目区分	授業科目の名称	単位数	必・選	毎週授業時間数				備考		
				1年次		2年次				
				前期	後期	前期	後期			
共通科目	看護学研究法特論Ⅰ	2	◎	○				修了要件 修士課程に2年以上在学し、共通科目より必修4単位を含む10単位以上、専門教育科目より必修4単位を含む8単位以上、特別研究8単位、合計30単位以上を修得し、かつ必要な論文指導を受けた上で、本学大学院が行う修士論文の審査に合格すること。		
	看護学研究法特論Ⅱ	2	◎	○						
	看護理論特論	2	○	○		○				
	生活習慣病治療学特論	2	○		○		○			
	社会病理学特論	2	○		○		○			
	保健・医療統計学特論	2	○	○		○				
	看護教育学特論	2	○		○		○			
	健康心理学特論	2	○	○		○				
	生命倫理特論	2	○	○		○				
	看護システムマネジメント特論	2	○		○		○			
	フィジカルアセスメント特論	2	○	○		○				
	多職種連携特論	2	○		○		○			
専門教育科目	療養生活支援看護学分野	療養生活支援看護学総論	2	◎	○			看護学特別研究Ⅰ～Ⅳは同学期の重複はできない、また、番号順で履修すること。		
		療養生活ケア特論	2	○	○		○			
		療養生活ケア演習	2	○		○			○	
		緩和ケア特論	2	○	○		○			
		緩和ケア演習	2	○		○			○	
		小児看護学特論	2	○	○		○			
	小児看護学演習	2	○		○		○			
	地域生活支援看護学分野	地域生活支援看護学総論	2	◎	○				看護学特別研究Ⅰ～Ⅳは同学期の重複はできない、また、番号順で履修すること。	
		精神保健看護学特論	2	○	○		○			
		精神保健看護学演習	2	○		○				○
		地域看護学特論	2	○	○		○			
		地域看護学演習	2	○		○				○
		母性看護学特論	2	○	○		○			
		母性看護学演習	2	○		○				○
		発達障がいケア特論	2	○	○		○			
	発達障がいケア演習	2	○		○		○			
特別研究	看護学特別研究Ⅰ	2	◎	○	○	○	○	看護学特別研究Ⅰ～Ⅳは同学期の重複はできない、また、番号順で履修すること。		
	看護学特別研究Ⅱ	2	◎	○	○	○	○			
	看護学特別研究Ⅲ	2	◎	○	○	○	○			
	看護学特別研究Ⅳ	2	◎	○	○	○	○			

【修士課程】柔道整復学健康ケア専攻

※帝京科学大学大学院研究科履修規則別表より抜粋

◎は必修、○は選択

分野	授業科目の名称	単位数	必 ・ 選	毎週授業時間数				備考
				1年次		2年次		
				前期	後期	前期	後期	
基礎医療	身体構造学特論	2	○		○		○	修了要件 修士課程に2年以上在学し、基礎医療分野から6単位以上、柔道整復学健康ケア分野から必修2単位を含む12単位以上、特別研究12単位、合計30単位以上を修得し、かつ、必要な論文指導を受けた上で、本学大学院が行う修士論文の審査に合格すること。
	身体機能学特論	2	○	○		○		
	病因論特論	2	○		○		○	
	徒手療法学特論	2	○	○		○		
	健康科学特論	2	○	○		○		
	健康増進体力学特論	2	○		○		○	
	健康心理学特論	2	○	○		○		
柔道整復学健康ケア	身体健康ケア特論	2	○	○		○		
	身体健康ケア演習	2	○		○		○	
	臨床医療科学特論	2	○	○		○		
	臨床医療科学演習	2	○		○		○	
	健康ケア医療科学特論	2	○	○		○		
	健康ケア医療科学演習	2	○		○		○	
	運動器外傷学特論	2	◎	○		○		
	運動器外傷学演習	2	○		○		○	
	応用実践整復医療学特論	2	○	○		○		
	応用実践整復医療学演習	2	○		○		○	
	運動分析学特論	2	○	○		○		
	運動分析学演習	2	○		○		○	
特別研究	柔道整復学健康ケア特別研究法Ⅰ	2	◎	○				
	柔道整復学健康ケア特別研究法Ⅱ	2	◎		○			
	特別研究Ⅰ	4	◎	○	○			
	特別研究Ⅱ	4	◎			○	○	

【博士課程】医療科学専攻

※帝京科学大学大学院研究科履修規則別表より抜粋

◎は必修、○は選択

分野	授業科目の名称	単位数	必・選	毎週授業時間数						備考
				1年次		2年次		3年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	
共通科目	医療科学研究倫理特講	1	◎	○						修了要件 共通科目2科目（2単位）及び特別研究指導（研究指導科目）（12単位）を必修、ならびに専門科目3科目中の2科目（4単位）を選択必修とする。 博士課程に3年以上在学し、必修および選択必修科目を含む18単位以上を履修、修得し、博士論文が本学論文審査に合格すること。
	医療科学研究法特講	1	◎	○						
専門科目	医療科学特講Ⅰ	2	○	○		○				
	医療科学特講Ⅱ	2	○	○		○				
	医療科学特講Ⅲ	2	○	○		○				
特別研究指導	特別研究指導Ⅰ	4	◎	○	○					
	特別研究指導Ⅱ	4	◎			○	○			
	特別研究指導Ⅲ	4	◎					○	○	